

## がん看護基礎研修

1. 目的 多様な状況にあるがん患者の QOL の維持・向上のために、がん看護の基盤となる考え方を理解する。
2. 目標
  - 1) がん看護の基盤となる考え方を理解し、多様な状況にあるがん患者を支援するために必要な基本的知識を習得する。
  - 2) がん患者を生活者の視点で捉え、QOL の維持・向上のための看護援助を理解することができる。
3. 対象 がん患者、家族への看護に興味、関心のある看護師
4. 方法 1 日目：講義 2 日目：講義・グループワーク・発表
5. 日程、場所 令和 6 年 7 月 20 日（土）7 月 27 日（土） 講堂

[1 日目]

項目	時間	内容	担当講師
がんサバイバーシップを支える看護	9 時 00 分～ 11 時 00 分 120 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんサバイバーシップの概念と基盤</li> <li>・がんサバイバーシップの支援の基本 (心理社会的支援、家族の理解、予防的健康管理等)</li> </ul>	がん看護専門看護師
がん薬物療法看護	11 時 10 分～ 12 時 40 分 90 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん薬物療法の基本的な考え方</li> <li>・抗がん剤の安全な取り扱い (投与時の注意点・曝露予防・血管外漏出)</li> <li>・化学療法に伴う代表的な有害事象と基本的ケア (過敏症・骨髄抑制、悪心・嘔吐、インフュージョンリアクション、オンコロジーエマージェンシー)</li> </ul>	がん化学療法看護認定看護師
がん放射線療法看護	13 時 40 分～ 14 時 40 分 60 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治療の流れと安全に治療を行うための看護</li> <li>・放射線治療の有害事象と基本的ケア (粘膜障害)</li> </ul>	がん放射線療法看護認定教育課程修了者
緩和ケア	14 時 50 分 ～16 時 20 分 90 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアの概念</li> <li>・がん患者の喪失</li> <li>・基本的緩和ケアの理解</li> <li>・適切な看護ケアや薬剤の選択について</li> </ul>	緩和ケア認定看護師

[2日目]

項目	時間	内容	担当講師
がん治療総論	9時～9時45分 45分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん治療総論</li> <li>・がん患者の手術療法について</li> </ul>	日本がん治療認定医機構 認定医
セルフケア 支援	9時55分～ 10時55分 60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフケア支援の必要性</li> <li>・症状マネジメントモデル</li> </ul>	がん性疼痛看護認定看護師
がん患者の 危機	11時05分～ 12時05分 60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん患者が危機に陥る状況</li> <li>・危機理論の概要</li> </ul>	がん看護専門看護師
意思決定支援 とコミュニケーション	13時05分～ 14時05分 60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護実践におけるコミュニケーションの基本</li> <li>・IC・意思決定支援の場面における看護師の役割</li> </ul>	がん看護専門看護師
事例検討 (グループ ワーク)	14時15分～ 16時45分 150分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ講義：「効果的なカンファレンス」</li> <li>・研修での学びを活かし、模擬患者で検討を行う (グループワーク 90分、発表・意見交換 40分)</li> </ul>	緩和ケア認定看護師